

令和7年6月8日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム 久米の家

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和7年5月26日(水) 14時00分～15時30分まで

開催場所…グループホーム 久米の家 ホール

出席者

| | | | |
|---------|----|----------|----|
| 事業所 | 4人 | 利用者 | 0人 |
| 利用者家族 | 0人 | 地域代表者 | 4人 |
| 松江市職員 | 1人 | 包括支援センター | 1人 |
| 知見を有する者 | 0人 | その他() | 0人 |

議事

○外部評価における改善計画の報告

別紙添付の改善計画を参照

○活動報告と現状報告

利用者 9名(女性6名 男性3名)

年齢 平均86.2歳

介護度 介護1(2名) 介護2(3名) 介護3(2名)

介護4(0名) 介護5(2名) 平均2.6

職員 管理者1名 ケアマネージャー1名

介護職員9名(常勤7名 非常勤2名・短縮時間制度利用2名)

介護福祉士取得 8名+2名

認知症基礎研修 8名+2名

調理職員3名(非常勤4名)

*外注の管理栄養士が考えた献立と食材配達

・行事やレク等報告

パワーポイントで写真や動画を使って発表する

地域交流であるギター演奏会を再開し少しずつ地域住民の参加あり。

・看取り介護

現在2人の方の看取り介護を行っている。その内1人のご利用者のご家族が遠方であり、LINEWORKSで写真や動画を利用し状況をお伝えした事例を伝える。

・ヒヤリハット報告

| | 4月 | 5月 |
|--------|----|--------|
| ヒヤリハット | 2件 | 1件(搬送) |
| 苦情 | 0件 | 0件 |

ヒヤリハット…夜間トイレ職員付き添いでトイレに行かれる際、歩行時に座り込まれる姿勢になられ下肢筋力の低下が見られた。

救急搬送・・・夜間一過性の意識障害あり。鼻からの出血により貧血を伴う意識障害

○活動報告

パワーポイントを使い生活の様子を写真や動画で報告する。

○委員会活動

虐待防止委員会⇒スピーチロックチェックリスト・不適切ケアチェックリストの活用

身体拘束排除委員会⇒年間計画作成

業務継続委員会⇒職員の自宅周辺のリスクを調べ災害種別ごとに分け、実際にどの災害で何人出勤可能かシュミレーションを行ったことを報告する。その上の課題で洪水時ホームに入れない可能性が高く職員の車を何処に置くかも課題となった。また、6月は原子力災害屋内退避訓練を計画中の事も伝える。

生産性向上委員会⇒業務内容の明確化と役割分担を行うがご利用者の状態に合わせて細目に変更していく必要がある。

○その他

町内会議の際に災害時に「久米の家」「ほっと」への避難を呼びかけを行った。個人情報のある事もあるが町内会長と連携して受入名簿を事業所として検討している。まだ地域との連携が不十分であるが、今年は地域住民の防災関係者と久米の家の防災担当者が顔見知りになれるように担当職員の紹介を行った。地域住民からも地域の避難方法に不安を感じている声もあり1つ1つ解決に繋げて行く事になる。

BCP計画は、答えや正解がない分難しいと感じている。

※事業所確認欄

| | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。 | ○ |
| <input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。 | ○ |